



クリッポ 10H-IS 取付説明書

■施工する方へのお願い

このたびは、EKU製クリッポ 10H-IS をご採用いただき、誠にありがとうございます。
取付前に本書をよくお読みいただき、正しく施工されるようお願いいたします。



警告

誤った取り付けは、施工時だけでなく使用時に思わぬけがをするおそれがあります。
本書の説明、注意事項をお守りください。

- 板の小口にタッピンねじを使うときは、板が割れないよう下穴を開けるなどの処置を行ってください。
- 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。
- 施工中に発生した木材のかすがレールの中に残らないようきれいに取り除いてください。
- タッピンねじは、最も近い呼びのねじをお使いください。

本書は、一品製作のキャビネットに本製品を取り付けることを想定したうえで、もっとも安全かつ効率的に取り付けできると思われる方法を記載しました。

したがって、必ずしも取り付けの順序や方法を規制するものではありません。

家具メーカー様におかれましては、専門家としての確たる工程をお持ちと考えるので、この説明書に記載された方法にとらわれず、施工される方の専門技術とご経験に基づいて製作してください。

その場合でも、必ず事前にこの取付説明書に一度目を通してくださるようお願いいたします。

この取付説明書で使っている寸法は、加工や組立による誤差や材料そのものの変形等を考慮しておりません。作業においては、このことをご考慮のうえ、切断等の加工を行ってください。

■取り付けできる扉

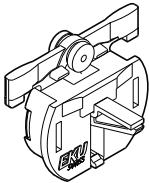
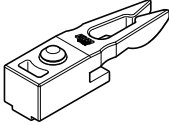
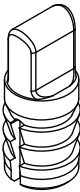
1枚当りの質量	最大 10 kg (ハンドルを含みます)
厚さ	15 ~ 19 mm
寸法	最大幅 800 mm、最大高さ 1200 mm

■この説明書で使う工具と準備していただくもの

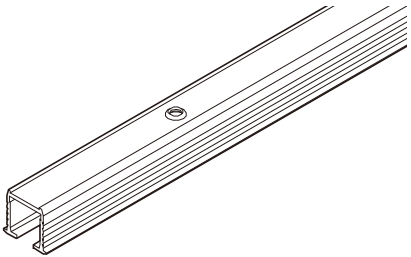
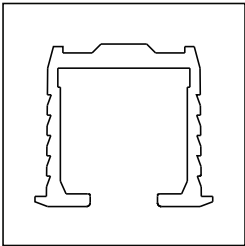
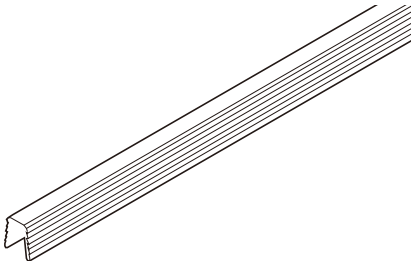
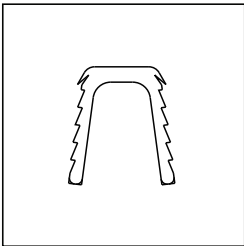
- 十字ねじ回し
- アルミニウム型材を切断できる機械または工具
- ドリルビット φ3 (金属用)
- ドリルビット φ5 (金属用)
- ドリルビット φ8 (木工用)
- 十字穴付皿タッピンねじ 2.5×12
- 六角棒スパナ 2.5

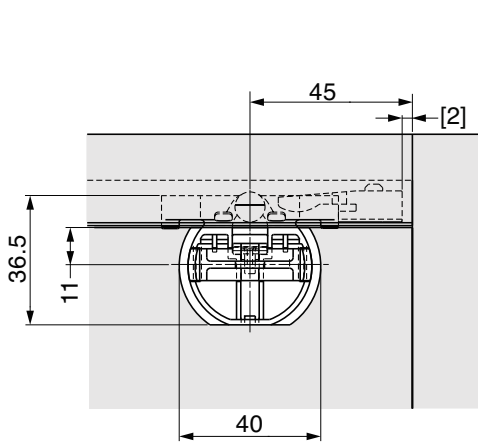
■部品

53-3106-071 という品番が記載された袋に入っています。

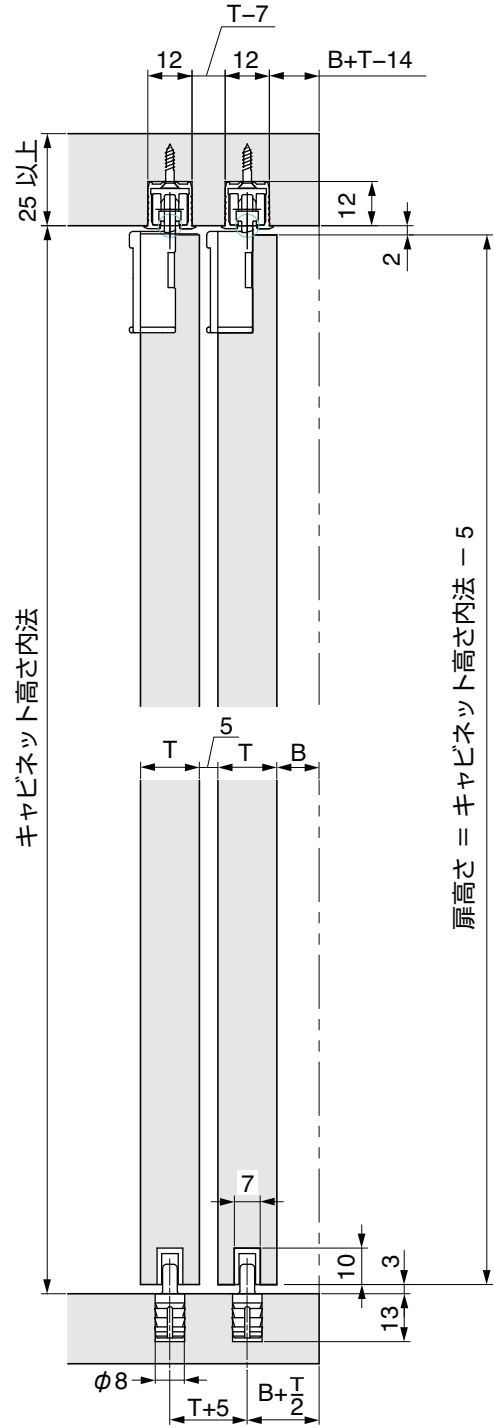
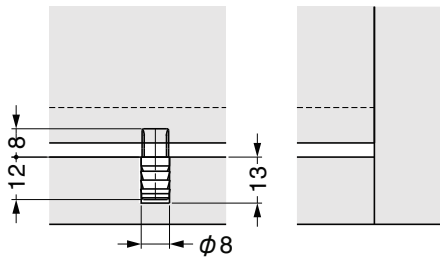
ローラー 4ケ	ストッパー 2ケ	ガイド 2ケ
		

■必要な部品とオプション部品

上レール			2500mm 53-3009-250 3500mm 53-3009-350
ガイドレール			53-3012-250



B：任意に設定
T：扉厚 15～19 mm



■取付手順

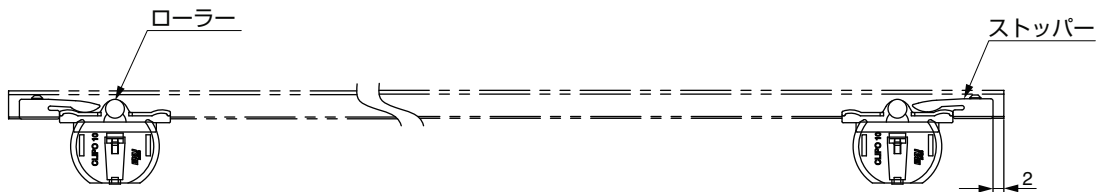
1 上レール(セットには含まれていません)を切断します

- ① 上レールをキャビネット間口の内法で切断してください。
- ② 切断によって、端から約 50 mmのところにとり付穴がなくなった場合、端から 50 mmのところにて径 3 mm、皿径 5 mmの穴を開けてください。

※ 切りくずが上レールの中に残らないように、きれいに取り除いてください。

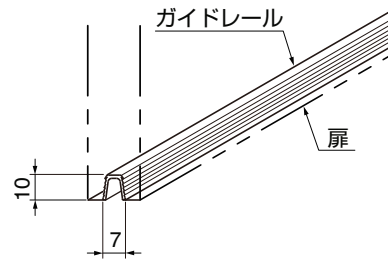
2 上レールを仮組みします

- ① 上レールにローラーを2個、EKUの文字がキャビネットの内側に来る向きで、組み込んでください。
- ② ストッパーを上レールの端から 2 mmのすき間を作り、図の向きに六角棒スパナ 2.5 で取り付けてください。
※ 扉の前端とキャビネット側面との間にすき間を設けるときは、上の寸法にそのすき間分を加えてください。
- ③ ローラーをストッパーに噛ませてください。



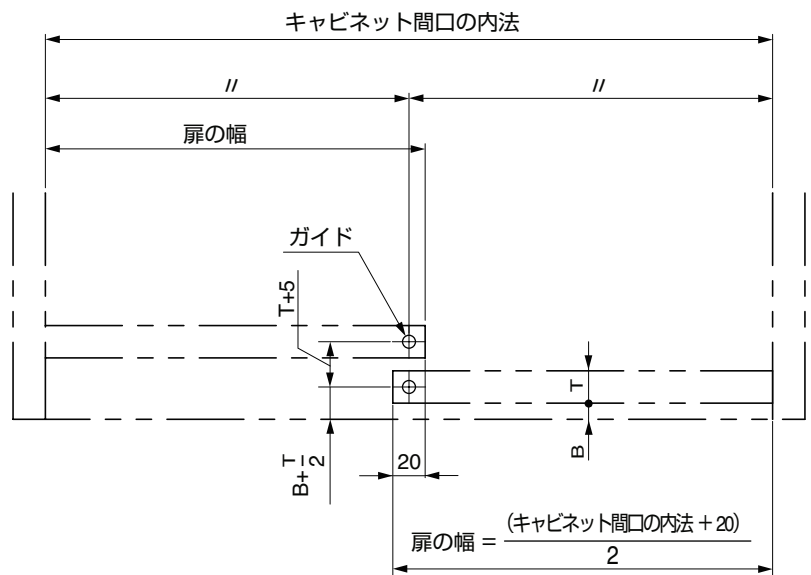
3 ガイドレール(セットには含まれていません)を切断し、扉に組み込みます

- ① ガイドレールを扉の幅に切断してください。
- ② 切断したガイドレールを扉にはめ込んでください。



4 ガイドを取り付ける穴を開けます

- ① ガイドを取り付けるための径 8、深さ 13 の穴を、キャビネットの地板に開けてください。開ける位置は、右図をご覧ください。



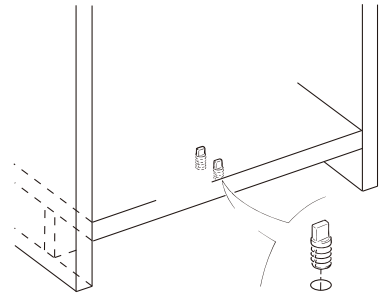
5 上レールをキャビネットに組み込みます

- ① 上レールをキャビネットの天板の溝に皿タップピンねじ 2.5×12 で止めてください。
※ レールに開いている穴は全部使ってください。

6 キャビネットを組み立ててください

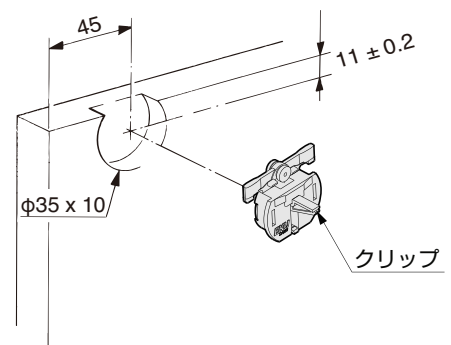
7 ガイドを取り付けます

- ① ガイドを、4 で開けた穴に入れてください。
- ② ガイドの突起は、扉の動く向きに置いてください。



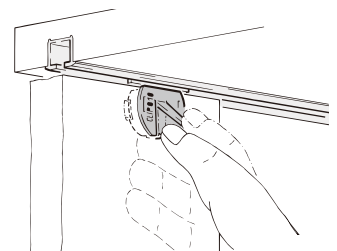
8 扉を吊り込みます

- ① ローラーをストッパーから外してください。
- ② 扉の下端のガイドレールに、ガイドを挟んで立ててください。
- ③ ローラー本体の中央のクリップを上を持ち上げてください。
扉に開いている径 35 のローラーの取付穴に直接、ローラー本体を組み込んでください。



※レールの図は省略してあります。

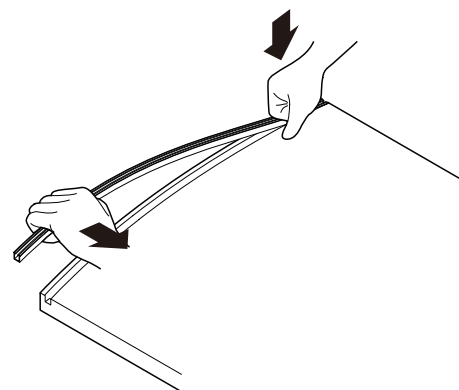
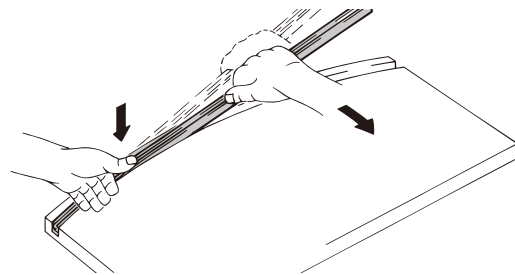
- ④ クリップを押し下げて、ローラー本体を固定してください。



9 ラウンドした扉（半径 1600 mm以上）の場合のレールの曲げ方

1. キャビネットに開いている上レールの溝を定規にして曲げます。

- ① 上レールは扉の長さより、つかみ代の分、長めに切断してください。
- ② 曲がっていない上レールを溝に入れるときは、扉の縁の部分を使わず、幾分中央に寄った位置から入れてください。扉の縁の部分が崩れないようにしてください。
- ③ キャビネットの溝の中にレールを少しずつ曲げながら、レールを押し込んでください。
- ④ 溝の端まで曲げたら、一度外してください。
- ⑤ 上レールの反対側から溝の全長を利用して、②、③を繰り返してください。



2. 上レールを切断します。

- ① キャビネットの溝の中に正しく上レールを入れたとき、レールがはみ出る分を切断してください。
- ② 切断した部分のバリや返りはきれいに取り除いてください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 **月～金 9:00～17:30**（年末・年始・夏季休暇等は除く）

FAX 03 (3863) 6875

E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE **スガツネ工業**
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
<http://www.sugatsune.co.jp/>